

第3学年 音楽科 学習指導案

対 象：中学校 第3学年

日 時：令和2年度

授業者：原口 直

1. **題材名** 知的財産権を学ぼう（2時間）
2. **題材の目標** 音楽のよさを味わいながら、音楽の知的財産権のしくみを理解する。
資料の活用や意見交換を通して、知的財産権について当事者として考える。
3. **教材** 「サステナブル」AKB48（秋元 康作詞・井上ヨシマサ作曲）
4. **本時の展開（1時間目/2時間）**

主な学習活動	指導上の留意点（・）と評価（★）
<p>【1時間目】</p> <p>○鑑賞をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「サステナブル」を鑑賞し、音楽を形づくっている要素を用いて感想を述べる。 <p>○知的財産権の知識を学ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CDの売上数、デジタルシングル、著作権使用料、印税のしくみを知る。 ・実際にCDに触れ、CDを作り出す人たちがいることを知る。 ・音楽に関する知的財産権を知る。 <p>【2時間目】</p> <p>○広い範囲での知的財産権の現状を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・我が国における知的財産権の現状を知る。 ・音楽以外についても触れる。 <p>○資料を活用して、課題に向き合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書やタブレット等を活用し、「知的財産権に関して、現在と今後の問題は何か。また、作り手になった場合、どのような知識・意識が必要か。」の課題に向き合う。 ・課題を解決するために必要な資料を集め、整理する。 ・得た知識をふまえて、課題に対する考えをまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・嗜好にとらわれず、音楽そのもののよさを味わい言葉で表現するよう促す。 ★要素を正しく理解し、文中で使えているか。 ・生徒への問いかけや挙手等で、聞くだけでなく参加できる要素を使う。 ★関心を持って、ワークシートや課題に取り組めたか。 ・多数の資料に興味関心をもちやすくするため、司書からの助言を加える。 ・音楽に限らず、知的財産権を扱う他分野の資料を紹介する。 ・興味関心や課題解決に沿った資料を活用できるように適宜助言をする。 ★課題に対して、自分なりの意見を持てたか。